

# 中日ニュース

シネスコ版

道新 1/16/7

暖かい寒い入り初雪 1/17日 (本編トッパー追加)

高嶺 1/16/8

本編同上

新潟 1/16/8

中日新 1/16/8

No. 417

36.1.12

暖かい寒い入り初雪 1/17日 (本編トッパー追加)

## 一、加賀の城下町

——金沢——

加賀百万石の城下町、そして又北陸の京都といわれる金沢は、旧藩時代、常に安泰裕福であるが故に明治維新という近代化の息吹きにそむき、又、幸いにして戦災にもあわず今日なお城下町の姿をとどめる数少い都市の一つなのです。

百万石のこく倉地帯を背景に今日迄近代産業の発展から取り残され、わずかに加賀三百年の歴史を保つ九谷焼きや全国の九十%をここで作るという金箔づくりが金沢を代表する産業でもあるのです。この様な伝統を重んずる気風は広く市民の中にも見られ、謡いや茶の湯が盛んなのも一つの特色であります。

そして今年もかつては江戸の花とうたわれ、又勇壮なさむらい火消しとうたわれた加賀トビの出初め式が行われたのです。

## 一、死を呼ぶ冬山

——恐怖と苦斗の手記

一月二日、大分県久住山での七人の凍死を皮切りに新年早々冬山の遭難が相次ぎ全国で三十人の犠牲者をだしています。

北アルプス槍ヶ岳への初登攀コース（南岳西山稜→槍ヶ岳コース）を切り開いていた日本山嶺クラブのパーティと共に猛吹雪に荒れ狂った新春の山の実態をのぞいてみましょう。

一年がかりでこの計画を進めて来た一行は十二月二十九日いよいよ登攀を開始。胸までもぐる深い雪をかきわけて一周間がかりで三千メートルの稜線に到着南岳西山稜の嚴冬期初登攀に成功。更に槍ヶ岳に向いました。

しかしそこで止っていたのは最高五十メートルの猛吹雪と零下三十度の寒さ。二日間を白魔の恐怖と斗ったのち、頂上を目前にしながらさぎよく、撤収に踏み切りました。

そのころ同じ北アルプスの後立山連峰では遭難者の遺体が次々と収容され遺族との悲しい對面にあけられました。

史上空前を記録した遭難ラッシュの悲劇を目前にあらためて自重をのぞみたいものです。

698枚

448枚

254枚

製作配給 東京中日新聞 中部日本ニュース映画社

アイモ風土記